

令和6年4月15日

第35回「みらいトーク」は 地域おこし協力隊の方々との意見交換です。

岡田吉弘市長がめざす「市民と膝をつきあわせた対話」を実現する取り組みである「みらいトーク」を開催いたしますので、お知らせいたします。

今回は、地域おこし協力隊の方々、これまでの取り組みや今後取り組んでいきたいことなどについて意見交換を行います。

第35回「みらいトーク」について

- 日時** 令和6年4月23日(火) 14時30分から16時まで
場所 古民家宿 Casa de Mano (カサデマーノ：三原市八幡町宮内101-2)
テーマ これまでの取り組みや今後取り組んでいきたいこと など
参加者 ① 地域おこし協力隊の方々 8名
② 市長

※1 古民家宿 Casa de Mano について

- 元三原市地域おこし協力隊の真野さん（任期：R2.9.1～R5.8.31）が、築120年の古民家をリノベーションし、薪割りや釜炊きご飯づくりなどの田舎暮らし体験ができる宿として、令和5年10月27日にオープンした施設。
- 国内外の観光客や三原への移住検討者を受け入れる場所として利用されています。



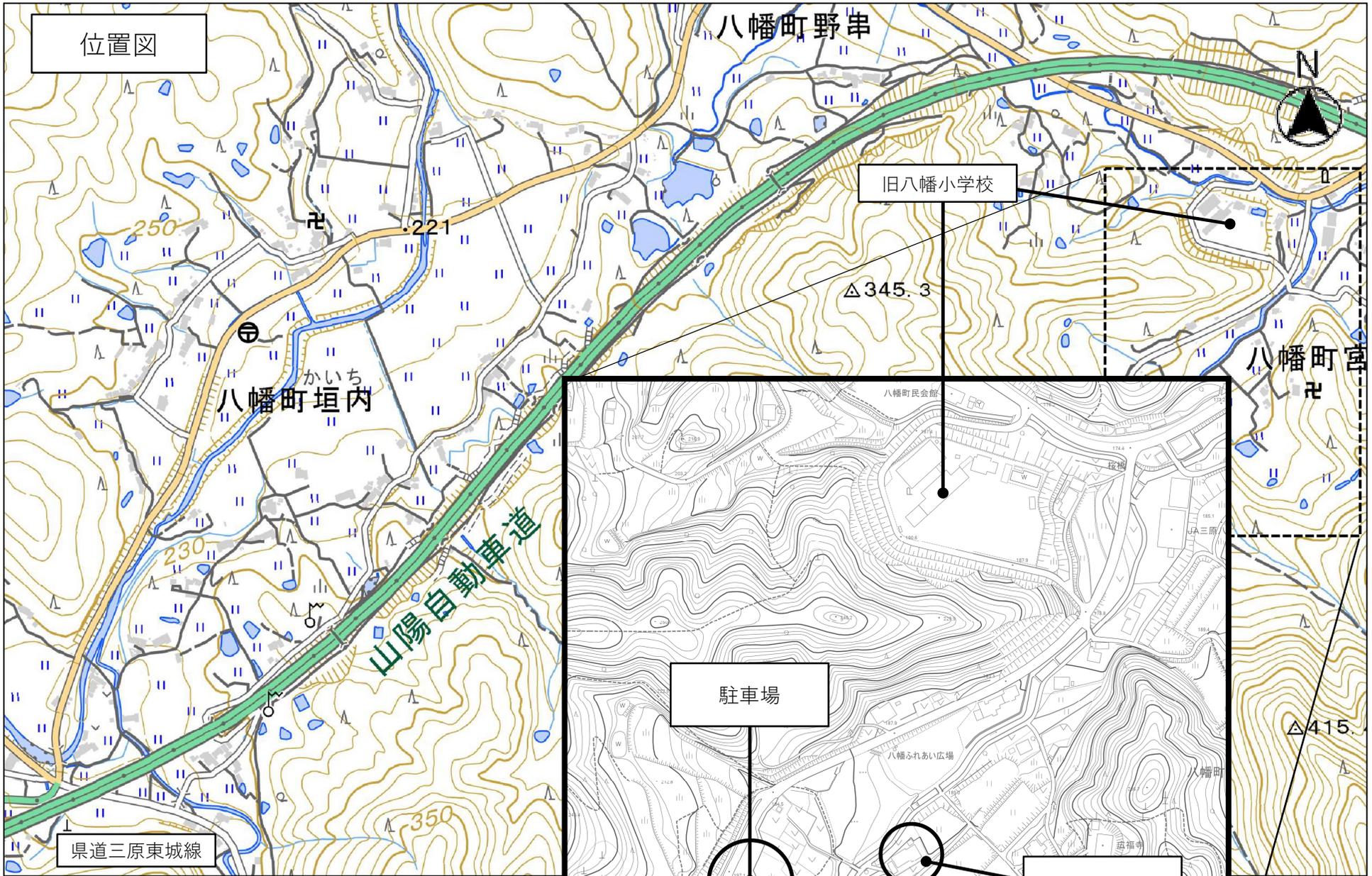
※2 施設及び駐車場の場所は、次ページの位置図をご参照ください。

※3 意見交換の始め（自己紹介等）と意見交換終了後の記念写真撮影の際は撮影をしていただけます。意見交換中の撮影はご遠慮ください。なお、傍聴は可能です。

みらいトークとは

- 市民との対話を通じて市政やまちづくりに対する積極的な意見や提案を広く聴き、今後の市政運営に活かすとともに、市民の市政への参画機会の充実を図ることを目的に実施。
- 参加者へ事前にお伝えするのはテーマと、市長が司会進行することの2点のみ。筋書きのない対話で市民の率直な想いを市長が深掘りして聴き取る。
- 令和2年10月から開始している。

【問い合わせ先】 秘書課 課長 榎舎 紀江（ますや のりえ）
秘書係長 寺本 大地（てらもと だいち）
〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号
TEL0848・67・6006(直通) FAX0848・67・4984



電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

御調八幡宮

駐車場

Casa de Mano